

# 経 済 水 道 委 員 会

(平成28年11月定例会)

◎ 付議議案

- (139) 平成28年度名古屋市一般会計補正予算(第5号)の内  
 ○第1条(歳入歳出予算の補正)中  
 歳出 第6款市民経済費

- |                                       |        |
|---------------------------------------|--------|
| (138) 名古屋市コミュニティセンター条例の一部改正について……………  | 市民経済   |
| (141) 平成28年度名古屋市下水道事業会計補正予算(第1号)…………… | 上下水道   |
| (152) 指定管理者の指定について……………               | 市民経済   |
| (153) 指定管理者の指定について……………               | 観光文化交流 |
| (154) 指定管理者の指定について……………               | 観光文化交流 |

- (105) 平成28年度名古屋市一般会計補正予算(第3号)の内  
 ○第1条(歳入歳出予算の補正)中  
 歳出 全部

- |   |        |
|---|--------|
| (102) 名古屋市国際展示場新第1展示館整備事業者選定審議会条例の制定につ<br>いて…………… | 観光文化交流 |
| (103) 名古屋市特別会計条例の一部改正について……………                    | 観光文化交流 |
| (106) 平成28年度名古屋市名古屋城天守閣特別会計予算……………                | 観光文化交流 |

※注( )書は、議案番号を示す。

◎ 所管事務調査

(市民経済局関係)

案件：第2次名古屋市消費者行政推進プラン(案)について

(観光文化交流局関係)

案件：名古屋市文化振興計画2020(案)について

◎ 審査日程(案)

月 日(曜)	開 会 時 間	審 査	備 考
11月30日(水)	午前10時5分	質 疑 (市民経済・観光文化交流)	
12月 1日(木)	午前10時30分	質 疑 (上下水道)	
2日(金)	午前10時30分	総括質疑 (市民経済・観光文化交流)	
3日(土)			
4日(日)			
5日(月)	午前10時30分	総括質疑(上下水道) 所管事務調査(市民経済) 所管事務調査(観光文化交流)	
6日(火)	午前10時30分	意思決定 (3局一括)	午後1時30分 議会運営委員会

場所：第5委員会室

# 經濟水道委員会

## 説明資料

平成28年11月30日

観光文化交流局

# 目 次

	頁
1 本市の完成期限見直しの考え方 .....	1
2 平成34年7月天守閣竣工の工程案等 .....	2

## 1 本市の完成期限見直しの考え方

今回の完成期限の見直しは、法令に抵触するものでなく、公募後に生じた熊本地震及び議会における審議を踏まえて見直したもので、合理的な理由があり、かつ変更事由以外の工程については当初の提案を踏襲しているため、本市の裁量権の範囲内の行為と認識している

2 平成34年7月天守閣竣工の工程案等

(1) 工程案

年度	28												29												30								
月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
設計							基本設計																実施設計										
石垣調査						石垣調査																											
文化庁文化審議会																																	
文化庁復元検討委員会																																	
仮設史跡外工事																																	
木材加工・保管庫工事																																	
仮設史跡内工事																																	
車路・棧橋・構台等工事																																	
解体工事																																	
木造復元工事																																	
石垣工事																																	

(2) 株式会社竹中工務店名古屋支店から指摘された課題

- ・木材の調達については、基本設計に基づき使用する木材が確定できた段階で必要本数の発注に向けた手続きを行う必要がある
- ・工程の見直しに伴い、仮設工事や解体工事の着手時期が遅れるため、東京オリンピックによる建設需要の高まりの影響を受け、建設費が上昇することも考えられる

